

鳥羽の海の生き物

鳥羽の海には、活気ある水産業を長年支えてきた豊富な海洋生物が生息しています。岩礁や藻場、干潟、浜は、アワビやイセエビなどの多くの海の生き物のすみかです。

鳥羽水族館では 1,200 種以上、全部でおよそ 30,000 個体の海洋生物を飼育しています。12 の自然ゾーンに分けられた展示を通して、志摩半島のさまざまな海中環境を紹介しています。鳥羽水族館は国内外の希少な海洋生物の保護、飼育、および繁殖の専門技術で国際的に高く評価されています。数多くの展示生物の中には、日本ではこの水族館でのみ飼育されているジュゴンに加え、スナメリや絶滅危惧種のラッコなどがいます。